



SDGs JAPAN SCHOLARSHIP
岩佐賞



IWASA FOUNDATION
FOR EDUCATION
AND CULTURE

公益財団法人 岩佐教育文化財団
代表理事 岩佐 実次

1949年滋賀県生まれ。早稲田大学卒業(心理学専攻)。公益財団法人岩佐教育文化財団の設立後は、奨学金の給付や社会課題解決に挑む人々の支援にも取り組む。

地球上にはいま、紛争や貧困、飢餓などの課題が山積しています。この現実と向き合い、よりよい未来を築いていくためには、国際的視野に立って活躍する若い人材の育成が不可欠であるとの思いから、「国際ユース岩佐賞」を創設しました。今回の受賞者が参加するHLPFは、各国の政府首脳と官・民のリーダーが出席し、SDGsの達成状況や課題、新たな科学技術やビジネスについて議論する場です。国連やほかの国際機関に期待される役割がますます大きくなっているいまこそ、現地で様々な人に出会い、意見を交わし、見聞を広めてほしい。

つなげよう、地球の未来。

増設

国際ユース岩佐賞

IWASA YOUTH AWARDS

「SDGsジャパンスカラシップ岩佐賞」を授与している岩佐教育文化財団は、社会課題の解決に挑む若い世代を支援する新たなスカラシップ「国際ユース岩佐賞」を創設しました。褒賞は、国連の主要会議や国際会議などに参加するための渡航費や滞在費、移動費などです。第1回の受賞者は、国連本部で開催中のHLPF (High-Level Political Forum on Sustainable Development: 持続可能な開発に関するハイレベル政治フォーラム) に参加します。第2回以降は一般公募も行う予定です。どうぞご期待ください。

社会課題に挑む若い世代を応援!
第1回受賞者はこちら

本日、NYの国連本部に
向けて出発します!

障害のある人々の声を 一つでも多く国際社会に届ける

NPO法人DPI日本会議 事務局長補佐
笠柳大輔さん

DPI日本会議は、すべての障害者の機会均等と権利の獲得を目指し、政策提言や啓発活動を行っています。以前、アメリカの一般企業が障害者支援に対して深い理解と積極的な姿勢を示していたことに、大きな衝撃を受けました。一方で、日本では障害者の雇用に対して否定的な企業も多く、私たちの活動への関心もなかなか高まりにくいのが現状です。今回のHLPFでも海外の取り組みを学び、ネットワークの拡大につなげていきたいと思っています。



世界の若者とつながり ともに地球課題の 解決を目指す

一般社団法人日本若者協議会
芹ヶ野瑞奈さん

自分たちの未来を守るために、気候変動、ジェンダー平等、若者の政治参加に関するアドボカシー活動を行っています。実態とは異なる「ゼロエミッション火力」をうたうエネルギー企業に対する環境NGOの抗議活動にも、スタッフとして企画から参加しました。HLPFでは世界の多様な同世代とつながり、ユースについてのイベントなどで見聞きしたことを日本の仲間と共有していきます。



核兵器のない世界について 世界の人と語り合いたい

一般社団法人かたわら 代表理事
高橋悠太さん

高校生の時、被爆者の体験を冊子にまとめたことをきっかけに、核兵器廃絶、軍縮、平和構築、平和教育に関わり、2023年に「かたわら」を設立しました。議会、行政、企業などへ政策提言を行い、G7や国連総会の未来サミットなどでも核兵器廃絶を議題にする活動をしています。戦後80年の今年、HLPFという場で、これまで出会った被爆者のメッセージを世界に伝えるという役割を果たしたいと考えています。



多様な日本の若者の意見を発信し 国際社会との協力関係を築く

持続可能な社会に向けた
ジャパンユースプラットフォーム (JYPS) 事務局長
山口凛さん

JYPSは、国内外の意思決定の場での意味あるユース参画に向けて、政策提言活動を行っています。日本のVoluntary National Review (VNR) に関連してVoluntary Youth Review (VYR) を発表するため、国内の多様な若者にアンケートやインタビューを行い、意見を集約し、それらの取り組みをVNRに記載していただきました。HLPFでは、日本ユースの活動を発信するとともに、今後の活動について意見交換を行い、さらなる活動の発展につなげていきたいと考えております。



SDGs JAPAN SCHOLARSHIP
岩佐賞

第8回「SDGsジャパンスカラシップ岩佐賞」は来年4月に告知開始

SDGs達成に向けて活動する団体・個人を支援するために、2022年に創設した「SDGsジャパンスカラシップ岩佐賞」(SDGs岩佐賞)。3年間で全198件もの贈賞を重ね、国内外の多様な活動を応援してきました。

「SDGsジャパンスカラシップ岩佐賞」
詳しくはこちら ▶▶▶



<https://www.iwasazaidan.or.jp/>

国際ユース
岩佐賞
IWASA YOUTH AWARDS

次回「国際ユース岩佐賞」は自薦・他薦OK

第1回受賞者は、NGOや有識者の推薦により選出されました。次回以降は自薦他薦を問わず、広く応募を受け付けます。応募概要は後日、朝日新聞等で告知します。

朝日新聞社は「国際ユース岩佐賞」
「SDGsジャパンスカラシップ岩佐賞」のメディアパートナーです。

【財団の主な活動】

- 大学生を対象とした奨学金給付活動
- 高校生を対象とした奨学金給付活動
- ナチュラル農業体験・環境教育活動
- 「岩佐賞」授与活動
- 災害支援活動

公益財団法人
岩佐教育
文化財団